

認定特定非営利活動法人
えどがわエコセンター

第 2 2 回 通 常 総 会

議 案 書

日 時：令和 7 年 5 月 2 4 日 (土)
午後 2 時 0 0 分開会

会 場：タワーホール船堀 3 階
産業振興センター

認定特定非営利活動法人 えどがわエコセンター 第22回通常総会

次 第

・ ・ ・ ・ ・ 開 会 ・ ・ ・ ・ ・

理 事 長 挨 拶

1 総会議長選任

2 資格審査報告

3 議 案

- | | |
|-----------|---|
| 第 1 号 議 案 | 議事録署名人選任の件 |
| 第 2 号 議 案 | 令和 6 年度事業実績の件 |
| 第 3 号 議 案 | 令和 6 年度特定非営利活動に係る事業会計及び
その他の事業会計決算の件 |
| 第 4 号 議 案 | 令和 7 年度事業計画の件 |
| 第 5 号 議 案 | 令和 7 年度特定非営利活動に係る事業会計及び
その他の事業会計予算の件 |
| 第 6 号 議 案 | 令和 7 年度役員選任の件 |

・ ・ ・ ・ ・ 閉 会 ・ ・ ・ ・ ・

目 次

1	総会議長選任・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	資格審査報告・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	議 案	
	第1号議案	
	○議事録署名人選任の件・・・・・・・・	2
	第2号議案	
	○令和6年度事業実績の件	
	・事業報告等・・・・・・・・	2
	第3号議案	
	○令和6年度特定非営利活動に係る事業会計及び その他の事業会計決算の件	
	・活動計算書等・・・・・・・・	12
	・財務諸表の注記及び各明細・・・・・・・・	15
	・監査報告書・・・・・・・・	22
	第4号議案	
	○令和7年度事業計画の件	
	・事業計画（案）・・・・・・・・	23
	第5号議案	
	○令和7年度特定非営利活動に係る事業会計及び その他の事業会計予算の件	
	・活動予算書（案）・・・・・・・・	27
	第6号議案	
	○令和7年度役員選任の件・・・・・・・・	28
	資料編・・・・・・・・	29

1 總會議長選任

2 資格審査報告

3 議 案

1 総会議長選任

定款第26条第1項にもとづき、本総会議長として

_____を選任する。

2 資格審査報告

3 議 案

第 1 号議案 議事録署名人選任の件

定款第 30 条第 2 項にもとづき、次の二名を選任する。

1

2

第 2 号議案 令和 6 年度事業実績の件

令和 6 年度（2024 年度）事業報告

1. 全体評価まとめ

令和 6 年度はえどがわエコセンター（以下、「エコセンター」という。）の設立 20 周年にあたり、記念講演会を開催し、設立 20 周年記念誌をエコちゃんねるの特別号として発行した。改めてこの 20 年を振り返り、区民や事業者、行政が連携して取り組んでいくことがいかに重要であるか再確認するとともに、活動団体からのメッセージを設立 20 周年記念誌に掲載したことにより、会員の皆さんのさらなるモチベーションの向上に貢献することができた。

また、令和 6 年度は積極的に SNS を活用してイベントの周知に取り組み、えどがわエコセンター公式 LINE や X（旧 twitter）の運用を開始した。運用開始初年度のため、イベントへの参加者の急増には結びつかなかったものの、SNS の活用による PR 効果は確実に表れており、今後の集客への期待を持てる結果となった。

事業の実施状況を見ると、事業数は 151 件、参加者総数は 11,434 人であった。事業数は前年度と比べ微増し、参加者総数は前年度比で 5%以上増加した。令和 5 年度に比べ、脱炭素社会に向けた事業が活発化し、その事業への参加者も多いことから脱炭素社会への関心の高さがうかがえた。また、企画提案事業では、江戸川区が連携協定を結んでいる千葉県匝瑳市のソーラーシェアリング見学会を実施し、区民が脱炭素社会について知る機会を設けることができた。その他、篠崎公園ふれあいフェスティバルに初出展するなど、積極的に PR を行うことで、より多くの区民にエコセンターの取り組みを周知できた。

主要事業として、みどりのカーテンモニター講習会やフードドライブ常設回収、ラムサール条約登録湿地を PR する事業など、脱炭素社会・循環型社会・自然環境保全に関する事業を継続的に取り組み、「日本一のエコタウン」を目指した様々な活動を展開することができた。ただ、みどりのカーテン事業は参加者がほぼ横ばいであり、新規の参加者獲得への課題が残った。人材育成事業であるエコアクション講座では、テーマにあった講演会や見学会を開催し、環境に関する知識

を区民に提供することができ、地域における環境活動を実践する人材の拡大に繋がった。

環境学習を推進するモデル校であるグリーンプラン推進校では、令和5年度に比べ参加校が増加し、各学校の環境教育への関心の高さがうかがえた。また、出前授業の依頼は若干減少したものの、すすくスクール放課後環境教育は増加に転じており、若い世代へ環境教育を行う機会が増加することで、環境への関心の高い社会を構築することができると考えられる。

一方でエコカンパニーエドがわでは、登録事業所が減少傾向にあり、コロナ禍から脱出しているものの、依然として企業にとって厳しい状況が続いていることがうかがえ、登録によるメリットの追加やレポートの内容、実施方法が課題となっている。

2. 次年度へ向けた重点課題・対策

- (1) エコセンターの活動に携わっていただく方々の固定化や高齢化が進むなか、みどりのカーテンづくりやラムサール条約登録湿地に関する活動をはじめとする企画提案事業やエコアクション講座、地域まつり等のイベントにおいて、若年層や現役世代などさまざまな世代に向けて環境に関する興味を呼び起こすための工夫をする必要がある。また、SNSを活用することによって更なる情報発信を行い、長期的に活動をしてもらえる若年層や現役世代の皆さんの掘り起こしを目指す。特に公式LINEアカウントの友だち登録を呼びかける活動を強化していく。
- (2) 葛西海浜公園のラムサール条約湿地の認知度が依然として十分ではないことから、それらを更に高めるためのPR活動を活発化させる。東なぎさクリーン作戦や葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー、船上観察会などにおいて他団体や事業者、教育関係との連携を強め、今まで以上に区民に周知できるように取り組んでいく。また、若年層や現役世代に葛西の豊かな海を知ってもらい、将来に向け守り引き継いでいく担い手となってもらえるように取り組んでいく。
- (3) みどりのカーテンづくりに関しては、既存のモニター講習会がこれまで一定の役割を担ってきたが、参加者の固定化や高齢化が進んでいることが課題であるため、活動する方々や団体の幅を更に広げる必要がある。その方策として、モニター講習会を引き続き実施する一方で、公式LINEアカウントの登録者に対してゴーヤの苗をプレゼントする事業を新たに実施する。また、障害者施設との連携を新たに築き、施設の職員はもとより利用者やその家族にも参加してもらうことにより、より多くの方々にみどりのカーテンづくりに携わってもらえるよう工夫する。
- (4) エコアクション講座について、令和7年度においては気候変動適応計画課との連携をより密にし、具体的には、環境フェアとエコアクション講座を同時開催することでより多くの集客を目指し、同時に、テーマや講演者の選定にあたりしっかりとした検討を行う。また、区の気候変動適応計画課が雇用している専門知識を有する気象防災アドバイザーによる講演が好評であることから、本年度も温暖化の影響で昨今多発する異常気象や災害についての解説や対策について講演をしてもらう。
- (5) フードドライブの常設回収については、6年目を迎え安定した回収量を維持している状況であるが、物価高騰の影響を受けて回収量自体は前年度に比べて減少している。フードドライブの回収量が減ることは、家庭内における食品ロスの削減の観点からは決して悪いことではないが、区が令和7年度から常設回収を開始するにあたり、回収基準の見直し等を課題のひとつと考え、それらを区と連携しながら検討し適切な事業運営につとめる。また、区の統計に基づく

と区内で発生する食品ロス量が増加傾向にあるため、30・10 運動をはじめとする食品ロス対策に関連する各種事業を引き続き精力的に実施していく。

(6) 本年度の10月から予定されている区の製品プラスチックの回収事業に合わせ、循環型社会を目指すためのマイバッグ推進運動を引き続き実施していく。ただし、マイバッグの使用が多くの人たちに浸透してきていることから、マイバッグの推進を含めた資源循環に関わる新たな取り組みを模索していく。また、(株) HOYA と連携し、使い捨てコンタクトレンズの空ケースの回収を実施し、循環型社会実現への一助となすとともに、より多くの方々がエコセンターに足を運ぶためのきっかけの一つとする。

(7) 前項の「全体評価まとめ」でも触れているが、エコカンパニーえどがわの登録事業所が減少傾向にあることを大きな課題と捉えている。減少の最大の理由は江戸川区の融資制度のルール変更に伴うものだが、そもそも制度そのものの魅力の更なる創出が必要である。東京商工会議所江戸川支部等と連携することによって保険加入等のメリットを打ち出し、制度の魅力やメリットをPRしていく。

3. 事業評価

活 動 項 目		令和5年度	令和6年度	増減
事業	事業数(件)	147	151	4
	参加者数(人)	10,807	11,434	627
会員等	会員数(個人・団体)	489	473	△16
	もったいない運動参加者数(※累計人数)	150,176	157,582	7,406
財務	区補助金実績(千円)	33,048	29,536	△3,512
	民間等助成金実績(千円)	1,407	1,590	183

4. 科目別事業評価

活 動 項 目	事業数(件)	参加者数(人)
(1) 環境教育・環境学習の推進事業	29	1,397
(2) 人材育成事業	7	314
(3) 区民・事業者・行政との交流・連携推進事業	81	8,758
(4) 情報の提供及び支援事業	1	17
(5) 自然環境の保全と活用	33	948
計	151	11,434

(1) 環境教育・環境学習の推進事業

○結果・評価

- ①令和6年度のグリーンプラン推進校では、昨年度に比べ5校増加し、30校（中学校5校、小学校25校）が参加し、4校において出前授業を行った。SDGs学習やみどりのカーテン、グリーンアドベンチャー等、各学校の特色を活かした多様な環境学習となったが、全体的に自然環境に関する取り組みが多く、児童でも取り組みやすい分野であるとうかがえる。
- ②出前授業の依頼は12件、参加生徒数は889人となった。昨年度と比べて実施校数はわずかに減っているが、学校の規模の関係で参加者の増減が大きく変化することがある。
- ③すすくスクール放課後環境教育は、昨年度と比べ増加し、17校508名が参加した。参加者数は増え続けているので、体験型プログラムは低学年児童への環境学習のきっかけとして需要が高いと考えられる。

○次年度への課題・対策

- ①グリーンプラン推進校は広く周知されるようになっているが中学校の参加が少ない。今後も引き続き中学校に向けたPRを強化していく。
- ②出前授業が区内の小中学校に周知されるようになったが、実態としては十分に利用されていない。より多くの学校で活用してもらうため、PRを強化し、かつプログラム内容の拡充をはかる。
- ③放課後環境教育については、更に多くの学校で参加してもらえよう周知・PRしていきたい。また、担い手の高齢化の課題があり、継続実施できるよう実施方法を引き続き研究していく。

(1-1) 学校等環境学習支援

項 目	計 画	実 績
環境学習支援（グリーンプラン推進校）	30 校	30 校（累計 250 校）
小中学校出前授業（総合学習等）	20 回/1,500 人	6 校 12 回/889 人
子ども放課後環境教育（すすくスクール等）	15 回/450 人	17 回/508 人

(2) 人材育成事業

○結果・評価

- ①令和6年度は計画していたエコアクション講座全7講座を実施することができた。脱炭素社会や資源循環、自然環境保全の3つのテーマにあった講演会や見学会などを実施し、環境に関心を持つきっかけを区民に提供でき、環境活動を実践する人材の拡大に繋げることができた。
- ②第2回エコアクション講座では、昨年度に引き続き気候変動適応計画課と連携し、気象防災アドバイザーによる温暖化と気象をテーマとした講演会を行った。昨今の猛暑や豪雨といった異常気象や江戸川区が海拔ゼロメートル地帯であることから、他人事ではなく自分事として捉えている区民が多いことがうかがえた。
- ③第5回エコアクション講座では、設立20周年記念として気象予報士の森田正光氏を招き、「温暖化と生態系」をテーマに講演会を開催した。メディアでの出演も多く、幅広い世代から知名度が高かったことから、多くの参加者が集まり、講演中もアシスタントと掛け合いをしながら進行し、楽しく気象の話を聞くことができ、大変好評であった。

④第6回エコアクション講座は、水中カメラマンの鍵井靖章氏をお迎えしてプラスチックと海洋汚染についての講演会を行い、国内外の水中の生きものやごみの写真を通して、海洋ごみ問題の状況を解説してもらった。参加者の中にはダイビングをする人もおり、実際に海中を見ている方々だからこそ関心があり、この問題の大きさを、身をもって感じていることがうかがえた。

○次年度への課題・対策

- ①次年度のエコアクション講座では、今まで以上の集客力や発信力のある著名人を選定し、区民のニーズを考慮しつつ、講座の回数よりも内容を充実させることを検討していく。また、人気の高い講座は継続しつつ、プログラムのブラッシュアップを図っていくとともに、若い世代にも関心を持ってもらえるような人選やプログラムの構成を検討していく。
- ②バスや屋形船による見学会は人気が高いため、講演会等の経費も考慮しつつ、以前実施した「ムジナモ」の自生地である羽生市の見学会のような、夏休みに親子が参加でき、自由研究にも活用できるような見学会の実施を増やすことも検討していく。

(2-1) エコアクション講座

項 目	計 画	実 績
エコアクション講座	7 回/250 人	7 回/314 人

(2-2) 講演会

項 目	計 画	実 績
環境講演会	150 人	4 回/238 人

(3) 区民・事業者・行政の交流・連携の推進事業

○結果・評価

- ①令和6年度の地域イベントは荒天などによる中止はなく、予定していたイベントには全て出展し、さらに、初出展となる篠崎ふれあいフェスティバルにも参加し、区民へエコセンターをPRする場がひろがった。また、各地域イベントにおいて公式LINEへの友達登録を呼びかけ、エコセンター事業のPRを拡大することができた。
- ②みどりのカーテンモニター講習会では、参加者数が203名となり、前年度とほぼ同水準の参加者数だった。近年の猛暑の影響により、今まで以上にみどりのカーテンへの関心が高まり、自主的にみどりのカーテンに取り組む区民が増加したことが考えられる。区民対象ではあるものの参加者数を増やすため、視点を変えて事業所や区内施設へPRを行う必要がある。
- ③フードドライブ常設回収は、5年目を迎え昨年度から比較すると回収量は約6割にとどまっている。未利用食品の回収量が減少することは、食品ロス削減の観点からは良い傾向として捉えることができる。引き続き、区民の食品ロスへの関心を高める事業を展開していく。
- ④エコカンパニーえどがわは、退会事業所が16件に上り、減少傾向が続いており、令和6年度は新規の登録事業所がなく、登録件数は277件となった。コロナ禍を脱出したものの、昨今の物価高騰や物流の2024年問題等が影響し、依然として企業の経営状況は厳しく、環境と経営の両立の難しさがうかがえる。令和3年から区の斡旋融資制度がSDGsに重点を置く内容に変更となり、登録へ向けてのハードルが大きく上がったこともその要因と考えられることから、今後

向けて制度のありかたを含めて検討を行い、より適切な形での実施を検討する必要がある。

○次年度への課題・対策

- ①みどりのカーテンづくりの参加者数を増やすためにモニター講習会を引き続きするとともに、公式 LINE に登録していただいた方へのゴーヤの苗をプレゼントしたり、障害者施設等においてみどりのカーテンづくりの取り組みを支援するなど、新たな活動を通して普及への努力を継続していく。
- ②フードドライブの常設回収において、未利用食品の回収量が減少傾向にあり、食品ロス削減に繋がっているものの、フードバンク 5 団体への未利用食品の提供量が減少するため、フードバンクでも新たな提供先を開拓してもらうように伝えていく。また、瓶詰の未利用食品は回収していなかったが、その取り扱いについて区の方針を考慮し検討していく。
- ③エコカンパニーえどがわについて、登録事業所が減少傾向にあることから、新規の登録事業所の獲得が課題となっている。また、退会事業所を減少させ継続してもらうためのメリット等の仕組みを検討していく。さらに、エコカンパニーのレポートを含む内容について、精査し見直しを行っていく。

(3-1) もったいない運動えどがわの推進

項 目	計 画	実 績
もったいない運動登録者の拡大	156,000 人	157,582 人
環境フェア	1,000 人	1,168 人
地域イベントへの参加	14 回/8,450 人	14 回/7,406 人
もりあげ隊（ボランティア参加者数）	実施	実施

(3-2) 省エネ・新エネルギーの推進

項 目	計 画	実 績
家庭の省エネ診断・説明会	7 回/25 人	3 回/5 人
環境に配慮したエコライフ講座、講習会等	10 回/80 人	6 回/97 人
みどりのカーテンの普及啓発	13 回/300 人	講習会等 12 回/203 件 西葛西図書館 26 人 環境フェア 57 人 フォトコンテスト 1 回 交流会 9 人
キャンドルナイト（スタンド作り）	2 回/40 人	5 回/156 人

(3-3) 3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進

項 目	計 画	実 績
マイバッグキャンペーン	春・秋 2 回	春・秋 2 回
フードドライブ常設回収	実施	291 件/6,516 個
3R に関する講座・講習会等	15 回/200 人	19 回/186 人
エコセンターおもちゃの病院	12 回/400 人	12 回/467 人

(3-4) 事業者の取り組み推進・支援

項 目	計 画	実 績
エコカンパニーえどがわの事業者の登録	295 件	累計 277 件 (登録件数 0 件)
ece 登録事業者への省エネルギー相談	実施	実施

(3-5) 商店（街・会）やスーパーのエコ活動支援

項 目	計 画	実 績
商店街主催イベントへの支援	実施	実施

(3-6) イベント等への参加

項 目	計 画	実 績
産業ときめきフェア	100 人	100 人
東部交通公園イベント参加	—	38 人

(3-7) チャレンジ・ザ・ドリーム（中学生職場体験）

項 目	計 画	実 績
チャレンジ・ザ・ドリーム (中学生職場体験)	3 回/10 人	3 回/8 人

(4) 情報の提供及び支援事業

○結果・評価

- ①公式 LINE や X の運用開始により SNS を活用した事業の PR が活発化した。公式 LINE では約 650 件の友達登録があり、エコアクション講座等のエコセンター事業や気候変動適応計画課との連携によるお知らせなどを配信し、広報えどがわやホームページでは周知しきれない情報もダイレクトに伝えることができた。
- ②情報紙「エコちゃんねる」では、20 周年記念特別号の発行により、20 年の歴史を振り返るとともに現在活発に活動している団体の皆さんからのメッセージを掲載し、団体活動のモチベーションアップに貢献できた。また、昨年度の反省を活かし、編集打合せを行い発行の時期やテーマを年度当初に決めることで、計画通りに発行することができた。
- ③会員向け日帰りバス研修会において、「足利学校」と「あしかがフラワーパーク」の見学を実施した。日本遺産に認定されている日本最古の学び舎である足利学校を見学し、教育・生涯学習の原点について学ぶことができ、また、あしかがフラワーパークの見学を通じて、会員間の交流や親睦を深めることができた。
- ④他区への情報提供として、港区議及び千代田区議による視察を受入れ、エコセンターの組織や各事業について、他区でも取り入れることのできる事業についての提案などを行った。他区からの視察依頼があることは、エコセンターへ関心があることがうかがえ評価できた。

○次年度への課題・対策

- ①公式 LINE による PR を活用しているが、友達登録にはブロックするユーザーも含まれており、ブロックされないような有益な情報提供を行うよう工夫していく。また、より多くの区民に友達登録をしてもらうため、ノベルティグッズの発案やメリットについて検討していく。
- ②現状では各イベントの申し込みを電話で対応することがほとんどであるが、DX の取り組みの一つとして、ホームページのイベントページに表示できる申し込みフォームを活用し、ネットからの申し込みを普及させていけるよう検討していく。
- ③令和 6 年度末の会員数は 473 件であり、昨年度から 16 件減少しており、エコカンパニーえどがわの営利団体の退会がその要因となっている。経年で見ると減少傾向にあるため、SNS の活用や会員特典などの検討により会員獲得を進めていく。

(4-1) 情報の発信と提供

項 目	計 画	実 績
情報紙「エコちゃんねる」の発行	4 回	62, 63, 64, 65 号
エコセンターパンフレットの活用	実施	実施
ホームページの運営管理	実施	実施
リーフレットの活用	実施	実施
多目的ルームの活用	実施	実施

(4-2) 他団体との連携・活動支援

項 目	計 画	実 績
江戸川総合人生大学への講師派遣	2 回	2 回
東京湾再生官民連携フォーラム等との連携	実施	実施

(4-3) 相談業務事業

項 目	計 画	実 績
会員等からの団体運営や事業等の相談	実施	実施

(4-4) 会員の拡大

項 目	計 画	実 績
会員向けの講演会・交流会の実施	実施	17 人
あらゆる機会を捉えた P R	実施	実施

(5) 自然環境の保全と活用

○結果・評価

- ①令和6年度の東なぎさクリーン作戦は、昨年度回数を3回に増やし開催したものの、昨今の異常気象により猛暑の中での活動であったため、熱中症防止の観点から通常通りの開催である春と秋の年2回実施した。また、底生生物を採取することに適さない潮位であったが、参加者の安全面を考慮し、東なぎさへ船で渡ることとした潮位で実施した。東なぎさの清掃活動においては、東京都港湾局によってヨシが刈られていたため、例年ヨシが生い茂っていた箇所のごみも回収することができ、東なぎさ保全の観点からは一歩前進したと言える。
- ②ラムサール条約登録湿地における区民の認知度が低いため、「葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー」や「船上観察会」を実施し、より多くの区民に向けてそのPRを行っている。「葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー」では、親子を対象にラムサール条約登録湿地の魅力を伝えることを目的として実施しているが、早々に雨予報が出たこともあり、直前キャンセルが相次いだ結果、参加者は昨年度より減少した。
- ③2月に実施した「船上観察会」では初の試みとして、江戸川区自然動物園と連携し動物園で飼育中の貴重な水鳥であるクロツラヘラサギについて飼育員の方に解説をしてもらった。実際にラムサール条約登録湿地である葛西海浜公園でも観察することのできる水鳥であるため、参加者にも関心を持っていただけたと考えられる。

○次年度への課題・対策

- ①東なぎさクリーン作戦について、管理者によってヨシが刈られており清掃活動がしやすくなり、より多くのごみを回収することができたが、ヨシ刈りを定期的に行っているかが課題である。また、東なぎさへ渡る際の参加者の安全面を考慮し、以前から意見の出ている簡易的な栈橋を設置し、潮位や足場の悪さを気にすることなく事業が実施できるように東京都に対して引き続き働きかけていく必要がある。
- ②葛西海浜公園がラムサール条約に登録されて6年が経過したが、区民の認知度は高いものではなく、多くの方は知る手段がないと考えられる。エコセンターでもラムサール条約登録湿地のPRに力を入れて多くの事業を行っているものの、特に親子向けのイベントへの参加者数が伸び悩んでいる。子どもでも参加しやすくかつ雨天時でも楽しめるような内容に充実させるなど、プログラムをブラッシュアップして参加者の増加を目指す。

(5-1) 自然復元・再生事業

項 目	計 画	実 績
河川や海岸のクリーン作戦を通じた自然環境の復元	11 回/700 人	8 回/601 人
絶滅種や生物多様性に関する啓発 (ムジナモ・ビオトープ)	12 回/120 人	10 回/118 人
東なぎさ生物調査	1 回/20 人	1 回/10 人

(5-2) 自然体験・自然観察会

項 目	計 画	実 績
自然体験や自然観察会等の実施	18 回/260 人	13 回/175 人
一之江境川親水公園自然観察会	100 人	44 人

(5-3) ラムサール条約の登録・生物多様性の保全

項 目	計 画	実 績
ラムサール条約登録湿地（葛西海浜公園）のワイズユース及びPR	実施	実施
関係機関・関係団体・地域との連携	実施	実施
ラムサール条約登録湿地を船から見学する船上観察会（再掲）	1 回/53 人	40 人
葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー（再掲）	1 回/30 人	8 人

第3号議案 令和6年度特定非営利活動に係る事業会計及びその他の事業会計決算の件

令和6年度 活動計算書
 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
 認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター
 (単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1.受 取 会 費			
(1)正会員受取会費	1,440,000		
(2)賛助会員受取会費	767,000	2,207,000	
2.受取寄付金			
受取寄付金	990,000	990,000	
3.受取補助金等			
受取区補助金	29,535,732	29,535,732	
4.受取民間助成金			
みどり東京温暖化防止プロジェクト	1,000,000		
イオン環境活動助成金	590,000	1,590,000	
5.事業収益			
参加料収益	530,900	530,900	
6.雑収益			
雑収益	161,593	161,593	
経常収益計			35,015,225
II 経常費用			
1.事 業 費			
(1)人 件 費			
給与手当	7,419,900		
退職共済費	360,000		
法定福利費	6,687,266		
福利厚生費	120,945		
人件費計	14,588,111		
(2)そ の 他 経 費			
諸謝金	3,141,361		
費用弁償	370,000		
旅費交通費	62,580		
会場費	332,941		
消耗品費	1,549,630		
教材費	1,535,850		
通信運搬費	699,388		
賃借料	3,323,281		
手数料	22,295		
印刷製本費	1,345,602		
事務管理費	177,700		
水道光熱費	19,017		
雑費	209,898		
その他の経費計	12,789,543		
事業費計		27,377,654	
2.管 理 費			
(1)人 件 費			
臨時雇用賃金	1,256,895		
法定福利費	8,044		
人件費計	1,264,939		
(2)そ の 他 経 費			
会議費	150,190		
旅費交通費	47,497		
消耗品費	347,907		
通信運搬費	1,863,303		
賃借料	2,870,402		
手数料	80,772		
委託費	414,000		
報償費	20,000		
水道光熱費	123,910		
車両費	321,985		
雑費	132,666		
その他の経費計	6,372,632		
管理費計		7,637,571	
経常費用計			35,015,225
当期経常増減額			0
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			8,252
次期繰越正味財産額			8,252

※令和6年度は、その他の事業を実施していません

令和6年度事業会計貸借対照表

令和7年3月31日現在

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	11,608,828		
前払金	3,256		
流動資産合計		11,612,084	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	1,798,880		
什器備品	500,000		
減価償却累計額	△ 2,298,878		
有形固定資産計	2		
(2)その他の資産			
預託金	8,250		
その他の資産計	8,250		
固定資産合計		8,252	
資産合計			11,620,336
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,862,054		
前受金	610,000		
前受会費	10,000		
預り金	130,030		
流動負債合計		11,612,084	
負債合計			11,612,084
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産			8,252
当期正味財産増減額			0
正味財産合計			8,252
負債及び正味財産合計			11,620,336

令和6年度事業会計財産目録

令和7年3月31日現在

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
流動資産			
現金預金			
現金 手許有高	188,184		
みずほ銀行普通預金	10,830,644		
ゆうちょ銀行総合口座	590,000		
前 払 金	3,256		
流動資産合計		11,612,084	
固定資産			
有形固定資産			
車両運搬具			
トヨタタウンエースバン	1,798,880		
減価償却累計額	△ 1,798,879		
什器備品			
一眼レフカメラ	500,000		
減価償却累計額	△ 499,999		
有形固定資産計	2		
その他の資産			
預託金			
車両リサイクル預託金	8,250		
その他の資産計	8,250		
固定資産合計		8,252	
資産合計			11,620,336
II 負債の部			
流動負債			
未払金	10,862,054		
前受金	610,000		
前受会費	10,000		
預り金	130,030		
社会保険料	70,030		
住民税	60,000		
流動負債合計		11,612,084	
負債合計			11,612,084
正味財産			8,252

令和6年度 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日及び2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法の規定に基づく定額法で償却をしています。

(2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式により処理しています。

2. 事業費の内訳

(単位:円)

科 目	環境教育・ 環境学習の 推進事業	環境等に 関する 人材育成事業	団体の環境等 に関する 活動支援事業	区民・事業者・ 行政の交流・ 連携の推進に 関する調査・ 研究事業	環境等に 関する情報 の提供及び 支援事業等	事業部門計	合計
(1)人件費							
給与手当	370,995	1,483,980	370,995	3,709,950	1,483,980	7,419,900	7,419,900
退職共済費	18,000	72,000	18,000	180,000	72,000	360,000	360,000
法定福利費	930,633	1,120,628	280,157	3,452,043	903,805	6,687,266	6,687,266
福利厚生費	6,047	24,189	6,047	60,473	24,189	120,945	120,945
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	1,325,675	2,700,797	675,199	7,402,466	2,483,974	14,588,111	14,588,111
(2)その他経費							
諸謝金	398,000	1,365,236	0	1,378,125	0	3,141,361	3,141,361
費用弁償	92,000	7,000	0	271,000	0	370,000	370,000
旅費交通費	1,500	0	0	61,080	0	62,580	62,580
会場費	0	63,781	0	269,160	0	332,941	332,941
消耗品費	70,252	0	0	1,478,957	421	1,549,630	1,549,630
教材費	1,499,250	0	0	36,600	0	1,535,850	1,535,850
通信運搬費	0	0	0	44,308	655,080	699,388	699,388
賃借料	0	515,100	0	1,251,835	1,556,346	3,323,281	3,323,281
手数料	0	1,650	0	16,990	3,655	22,295	22,295
印刷製本費	0	20,650	0	650,682	674,270	1,345,602	1,345,602
事務管理費	0	0	0	177,700	0	177,700	177,700
水道光熱費	0	0	0	0	19,017	19,017	19,017
雑費	0	12,558	0	121,160	76,180	209,898	209,898
その他経費計	2,061,002	1,985,975	0	5,757,597	2,984,969	12,789,543	12,789,543
事業費計	3,386,677	4,686,772	675,199	13,160,063	5,468,943	27,377,654	27,377,654

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	期首 取得価額	取得	減少	期末 取得価額	減価償却 累計額	期末 帳簿価額
車両運搬具	1,798,880	0	0	1,798,880	1,798,879	1
什器備品	500,000	0	0	500,000	499,999	1
合 計	2,298,880	0	0	2,298,880	2,298,878	2

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳は以下のとおりです。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
江戸川区補助金	0	29,535,732	29,535,732	0	
みどり東京温暖化防止プロジェクト	0	1,000,000	1,000,000	0	
イオン環境活動助成金	0	590,000	590,000	0	令和7年度の助成金590,000円を前受金として処理をしています。
合 計	0	31,125,732	31,125,732	0	

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引はありません。

6. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

預金明細書

(単位:円)

取引金融機関名	金 額	備 考
みずほ銀行小松川支店	10,830,644	普通預金
ゆうちょ銀行振替口座	0	普通預金
ゆうちょ銀行総合口座	590,000	普通預金
合 計	11,420,644	

前払金

(単位:円)

相手先	金 額	備 考
江戸川南税務署	3,256	源泉所得税 過納付額
合 計	3,256	

預かり金明細書

(単位:円)

相手先	金 額	備 考
日本年金機構(職員分)	70,030	社会保険料(3月分)
住民税(職員分)	60,000	納期特例(12～3月分)
合 計	130,030	

前受金

(単位:円)

相手先	金 額	備 考
イオン環境財団	590,000	令和7年度イオン環境活動助成金
令和7年度環境フェア協賛金	20,000	2社
合 計	610,000	

前受会費

(単位:円)

相手先	金 額	備 考
令和7年度正会員会費	5,000	団体:1
令和7年度賛助会員会費	5,000	営利団体:1
合 計	10,000	

未払金明細書

令和7年3月31日現在

(単位:円)

債主名等	金 額	備 考
給与手当	6,048	職員時間外勤務手当(3月分)
臨時雇賃金	89,115	臨時雇賃金(3月分)
	660	同振込手数料
江戸川区	10,289,268	令和6年度補助金返還金
江戸川区	231,965	事務室等使用料(3月分)
タワーホール船堀管理事務所	12,497	光熱水費(3月分)
	270	同振込手数料
日本年金機構	71,722	社会保険料(3月分)
スターティア(株)	14,520	インターネット回線使用料(1月分)
スターティア(株)	14,520	インターネット回線使用料(2月分)
スターティア(株)	14,520	インターネット回線使用料(3月分)
スターティア(株)	14,171	印刷代・サポート代(2月分)
スターティア(株)	6,515	印刷代・サポート代(3月分)
(株)クレディセゾン	15,400	複合機(事務局)リース料(3月分)
ネットプロテクションズ	2,200	出退勤端末利用料(3月分)
	270	同振込手数料
みずほ銀行	3,300	インターネットバンキング手数料(3月分)
KDDI(株)	4,612	事務局携帯電話使用料(3月分)
ソフトバンクテレコムパートナーズ(株)	10,318	事務局電話料金(3月分)
文具のタカギ	50,133	事務用品
	330	同振込手数料
LINEヤフー(株)	5,500	LINE公式アカウント使用料(3月分)
(株)都政新報社	4,200	都政新報購読料(2・3月分)
合 計	10,862,054	

振 替 口 座 残 高 証 明 書

口座番号	〇〇140-5- 485780
------	-----------------

加入者名	特定非営利活動法人 エどがわエコセンター
------	----------------------

令和 7 年 3 月31 日現在の口座残高

*****〇円

上記のとおり証明します。

令和 7 年 4 月 2 日
 ゆうちよ銀行 ゆうちよ銀行之印

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、
 お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで
 お問い合わせください。

令和 7年 4月 1日

134-0091

東京都江戸川区船堀4丁目1-1 江戸川区総合区民ホール内

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンタ 様

ご請求のありました令和 7年 3月31日現在における残高は、下記のとおりであることを証明いたします。

江戸川船堀郵便局 局長



記

【調査対象者】

名義人さま 認定特定非営利活動法人えどがわエコセンタ 様

【証明する貯金等の内容】

【貯金】	貯金の種類	記号番号	残高	備 考
	通常貯金	11300-20312841	590,000円	
	以上			

※ 金額が訂正されたものは無効です。

※ この証明書につきまして、ご不明な点がございましたら、次の書類等をお近くのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口までお持ちのうえ、お問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

・ 本証明書

・ ご本人さまであることを確認できる証明書類（お名前、ご住所、生年月日の入った運転免許証や健康保険証など、法人名義の場合は登記簿謄本など、団体名義の場合は規約の写しなどもあわせてお持ちください。）

※ 貯金の場合、残高欄には、証明日現在の残高または元金を記載しております。

※ 国債の場合、残高欄には、証明日現在の額面金額、備考欄には、市場価格＋経過利息（個人向け国債の場合は中途換金額）を記載しております。（非営業日の場合、前営業日の市場価格等を記載しております。）

※ 調査結果に別名使用の振替口座が含まれている場合、「名義人さま」欄には口座名称または別名を記載しております。

※ 独立行政法人郵便貯金簡易生命保険管理・郵便局ネットワーク支援機構が管理する郵便貯金につきましては、同機構から郵便貯金管理業務の委託を受けて証明しております。

監 査 報 告 書

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

理事長 岡 村 昭 雄 殿

私こと監事は、認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター（以下、法人と言う。）の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、月次の帳簿並びに財務諸表、領収書など必要と思われる関係書類の調査を行いました。また、法人から財務の報告並びに説明を受け、決算報告書に対して監査を実施しました。
- (2) 業務監査について、理事会その他重要な会議の議事録等、関係書類の調査を行いました。また、法人から事業の報告並びに重要な書類の回付を受け、事業報告書の監査を実施しました。

2 監査の結果

(1) 会計監査の結果

事業会計の活動計算書、貸借対照表、財産目録等は、会計帳簿記載金額と一致し、法人の決算状況及び財産状態を正しく示しているものと認めます。

(2) 業務監査の結果

- ① 事業報告書は、法人の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事会の職務遂行に関しては、法令もしくは定款に準拠しているものと認めます。

令和7年 5 月 13 日

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

監事

宇田川 晴夫



監事

島田 久市



事業計画（案）

1. 基本目標

- 地球温暖化を防止するため、温室効果ガス排出の少ない脱炭素社会づくりを進める。
- 区民、事業者、行政との連携・協働のもと、もったいない運動をさらに拡げていく。
- 持続可能な地域社会を目指し、次世代に引き継ぐことのできる環境づくりを進める。

令和6年度実績総数	令和7年度計画総数
158 件 /11,434 人	165 件 /11,770 人

2. 事業計画

◇事業計画は、主な事業を掲載していますので、事業数値の総和と実績総数とは合致しません。

事業内容		(令和6年度計画)	令和6年度実績	令和7年度計画
(1) 環境教育・環境学習の推進事業				
【取組み目標】 環境教育プログラムの充実と実践力や専門性を持った人材の育成・発掘、SDGs や ESD の普及				
※年間事業数		35 件 /1,950 人	29 件 /1,397 人	35 件 /1,800 人
(1-1) 学校等環境学習支援				
継	①環境学習支援（グリーンプラン推進校）	30 校	30 校	30 校
継	②小中学校出前授業（総合学習等）	20 回 /1,500 人	12 回/ 889 人	15 回 /1,200 人
継	③子ども放課後環境教育（すくすくスクール等）	15 回/450 人	17 回/508 人	20 回/600 人

(2) 人材育成事業				
【取組み目標】 区民に関心の高いプログラムの提供とリーダー的存在となる人材の育成				
※年間事業数		7 件 /250 人	7 件 /314 人	7 件 /500 人
(2-1) エコアクション講座				
継	①エコアクション講座（旧 おきがる環境講座）	7 回/250 人	7 回/314 人	7 回/500 人
(2-2) 講演会				
継	①環境講演会（再掲）	150 人	238 人	250 人

(3) 区民・事業者・行政の交流・連携の推進事業				
【取組み目標】 ・COOL CHOICE や資源循環を意識した暮らしなど、環境に配慮した取組みの推進 ・エコカンパニーえどがわ(江戸川区版環境マネジメント)の拡大とサポートの充実				
※年間事業数		70 件 /8,500 人	81 件 /8,758 人	82 件 /8,370 人

事業内容		(令和6年度計画)	令和6年度実績	令和7年度計画
(3-1) もったいない運動えどがわの推進				
拡	①もったいない運動登録者(取り組み宣言)の拡大	156,000人	157,582人	158,000人
継	②環境フェア	1,000人	1,168人	1,000人
継	③地域イベントへの参加	14回 /8,450人	13回 /6,238人	13回 /6,000人
	(ア)春の地域まつり(5回)	(3,200人)	(1,896人)	(2,000人)
	(イ)秋の地域まつり(5回)	(3,200人)	(2,645人)	(2,000人)
	(ウ)江戸川区民まつり	(1,500人)	(1,225人)	(1,500人)
	(エ)地域イベント(2回)	(550人)	(472人)	(500人)
(3-2) 省エネルギー・新エネルギーの推進				
継	①家庭の省エネ診断・説明会	7回/25人	3回/5人	5回/10人
継	②環境に配慮したエコライフ講座、講習会等	10回/80人	6回/97人	8回/100人
継	③みどりのカーテンの普及啓発 (西葛西図書館依頼事業、環境フェア含む)	13回 /300人	14回 /286人	14回 /300人
継	④キャンドルナイト(スタンド作り)	2回/40人	5回/156人	5回/150人
(3-3) 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進				
継	①マイバッグキャンペーン	2回	2回	2回
継	②フードドライブ常設回収	450件 /9,000個	291件 /6,516個	300件 /7,000個
継	③講演会や清掃活動を通じた脱プラの推進	実施	実施	実施
継	④3Rに関する講座・講習会等	15回/200人	19回/186人	20回/200人
継	⑤エコセンターおもちゃの病院	12回/400件	12回/467件	12回/500件
(3-4) 事業者の取り組み推進・支援				
継	①エコカンパニーえどがわ(ece)登録事業者の登録	295件	277件	280件
継	②ece登録事業者への省エネルギー相談・支援	実施	実施	実施
(3-5) 商店(街・会)やスーパーへのエコ活動支援				
継	①商店街主催イベントへの支援	実施	実施	実施
(3-6) イベント等への参加				
継	①産業ときめきフェア	100人	100人	100人
(3-7) チャレンジ・ザ・ドリーム				
継	①中学生職場体験	3回/10人	3回/8人	3回/10人

事業内容		(令和6年度計画)	令和6年度実績	令和7年度計画
(4) 情報の提供及び支援事業				
【取組み目標】 大学との連携やキャラクターリニューアルなどにより、環境づくりへの世代を超えた参加者の拡大				
※年間事業数		1件 /30人	1件 /17人	1件 /20人
(4-1) 情報の発信と提供				
継	①情報紙「エコちゃんねる」の発行	4回	4回	4回
新	②エコセンターパンフレットの活用	実施	実施	実施
継	③ホームページの運営管理（多言語化対応）	実施	実施	実施
継	④リーフレットの活用（ラムサール条約登録地）	実施	実施	実施
継	⑤多目的ルームの活用	実施	実施	実施
(4-2) 他団体との連携・活動支援				
継	①江戸川総合人生大学への講師派遣	2回	2回	2回
継	②東京湾再生官民連携フォーラム等との連携	実施	実施	実施
(4-3) 相談業務事業				
継	①会員等からの団体運営や事業等の相談	実施	実施	実施
(4-4) 会員の拡大				
継	①会員向けの講演会・交流会の実施	実施	17人	20人
継	②あらゆる機会をとらえてのPR	実施	実施	実施

(5) 自然環境の保全と活用				
【取組み目標】 ラムサール条約登録を契機とした生物多様性保全への取り組みの充実				
※年間事業数		45件 /1,200人	33件 /948人	40件 /1,080人
(5-1) 自然復元・再生事業				
継	①河川や海岸のクリーン作戦を通じた自然環境の復元	11回/700人	8回/601人	11回/700人
継	②絶滅種や生物多様性に関する啓発（ムジナ・ビオトープ）	12回/120人	10回/118人	12回/120人
継	③東なぎさ生物調査	1回/20人	1回/10人	1回/10人
(5-2) 自然体験・自然観察会				
継	①自然体験や自然観察会等の実施	18回/260人	13回/175人	15回/200人
継	②一之江境川親水公園自然観察会	100人	44人	50人

事業内容		(令和6年度計画)	令和6年度実績	令和7年度計画
(5-3) ラムサール条約の登録・生物多様性の保全				
継	①ラムサール条約登録湿地（葛西海浜公園）の ワイズユース及びPR	実施	実施	実施
継	②関係機関・関係団体・地域との連携	実施	実施	実施
継	③ラムサール条約登録湿地を船から見学する船上観察会 （再掲）	1回/53人	1回/40人	1回/50人
継	④葛西海浜公園（臨海公園）魅力発見・探検ツアー （再掲）	1回/30人	1回/8人	1回/30人

第5号議案 令和7年度特定非営利活動に係る事業会計及びその他の事業会計予算の件

令和7年度 活動予算書(案)

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

認定特定非営利活動法人えどがわエコセンター

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1.受 取 会 費			
(1)正会員受取会費	1,158,000		
(2)賛助会員受取会費	610,000	1,768,000	
2.受取寄付金			
受取寄付金	891,000	891,000	
3.受取補助金等			
受取区補助金	35,652,000	35,652,000	
4.受取民間助成金			
みどり東京温暖化防止プロジェクト	1,000,000		
イオン環境活動助成	590,000	1,590,000	
5.事業収益			
参加料収益	526,000	526,000	
6.雑収益			
雑収益	7,000	7,000	
経常収益計			40,434,000
II 経常費用			
1.事 業 費			
(1)人 件 費			
給与手当	7,970,000		
退職共済費	360,000		
法定福利費	6,480,000		
福利厚生費	200,000		
人件費計	15,010,000		
(2)そ の 他 経 費			
諸謝金	3,015,000		
費用弁償	815,000		
旅費交通費	115,940		
会場費	292,260		
消耗品費	3,883,000		
教材費	1,883,900		
通信運搬費	1,088,000		
賃借料	3,797,000		
手数料	33,000		
印刷製本費	1,001,000		
事務管理費	247,900		
水道光熱費	36,000		
雑費	304,000		
その他の経費計	16,512,000		
事業費計		31,522,000	
2.管 理 費			
(1)人 件 費			
臨時雇用賃金	1,393,000		
法定福利費	12,000		
人件費計	1,405,000		
(2)そ の 他 経 費			
会議費	195,000		
旅費交通費	53,000		
消耗品費	644,000		
通信運搬費	2,170,000		
賃借料	3,136,000		
手数料	93,000		
委託費	524,000		
修繕費	33,000		
水道光熱費	168,000		
車両費	394,000		
雑費	97,000		
その他の経費計	7,507,000		
管理費計		8,912,000	
経常費用計			40,434,000
当期経常増減額			0
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			8,252
次期繰越正味財産額			8,252

※令和7年度は、その他の事業を予定しておりません

令和7年度 えどがわエコセンター役員候補者

任期2年

役職名順、五十音順（敬称略）

No.	役職名	氏 名	新任・再任	備考
1	理 事	青山 やす子	再	
2	理 事	池田 進	再	
3	理 事	内山 幸俊	新	
4	理 事	岡部 長年	新	
5	理 事	岡村 昭雄	再	
6	理 事	清澤 好美	再	
7	理 事	高田 雅之	再	
8	理 事	田口 功	再	
9	理 事	千倉 嘉一	再	
10	理 事	徳田 哲也	再	
11	理 事	中山 雄司	再	
12	理 事	山崎 求博	再	H16～H20 年度 理事
13	理 事	山谷 裕美子	再	
14	監 事	宇田川 晴夫	再	
15	監 事	島田 久市	再	H23～H26 年度 理事

《退任理事》 天沼浩、鈴木弘行

資料1 令和6年度 事業実績

事業実績総数 151件 (147件)

参加者総数 11,434人 (10,807人)

(1)環境教育・環境学習の推進事業

※ () 内の数は令和5年度実績

事業数 29件 (31件)

参加総数 1,397人 (1,819人)

(1-1)学校等環境学習支援 事業数: 29件(31件) 参加総数: 1,397人(1,819人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
5/17	(金)	新堀小学校4年生出前授業	脱炭素社会づくり委員会	多目的室、花壇	52
5/23	(木)	平井小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	83
6/19	(水)	平井東小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	55
8/1	(木)	西一之江小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	図書室	26
8/23	(金)	大杉小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	フレンドルーム	18
9/9	(月)	平井小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	83
9/11	(水)	南小岩小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	多目的室	28
9/18	(水)	下鎌田東小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	図書室 (多目的室)	23
9/20	(金)	南葛西第三小学校5年生出前授業	生態教育センター	葛西臨海公園	92
9/25	(水)	新堀小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	体育館	32
10/1	(火)	北小岩小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	図書室	22
10/2	(水)	南葛西第三小学校6年生出前授業	生態教育センター	葛西臨海公園	81
10/9	(水)	清新第一小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	第二多目的室	41
10/16	(水)	篠崎第三小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	家庭科室	24
10/17	(木)	平井小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	83
10/23	(水)	平井東小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	55
10/23	(水)	鹿本小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	閲覧室	22
10/28	(月)	西小松川小学校1年生出前授業	自然共生社会づくり委員会	小松川境川親水公園	68
11/6	(水)	第四葛西小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	家庭科室	39
11/19	(火)	平井東小学校4年生出前授業	下平井水辺の楽校	荒川河川敷	55
11/20	(水)	第五葛西小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	家庭科室	38
11/27	(水)	上一色南小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	プレイルーム	27
12/6	(金)	西一之江小学校5年生出前授業	南極OB会	教室	111

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
12/18	(水)	南葛西第二小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	体育館	27
1/8	(水)	大杉第二小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	ランチルーム	22
1/15	(水)	南小岩第二小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	第二プレイルーム	31
1/18	(土)	本一色小学校5年生出前授業	南極OB会	体育館	71
1/29	(水)	宇喜田小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	体育館/教室	55
2/12	(水)	篠崎第五小学校すくすくスクール放課後環境教育	イノシシ倶楽部	ホームルーム	33

(2)人材育成事業

事業数 7件 (7件) 参加総数 314人 (248人)

(2-1)エコアクション講座 事業数: 7件 (7件) 参加総数: 314人(248人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
8/8	(木)	親子で学ぶ！環境体験バスツアー	パナソニックセンター東京 東京都環境公社	パナソニックセンター東京 中央防波堤最終処分場	28
9/21	(土)	温暖化と気象のいま	講師 藤井聡	タワーホール船堀 産業振興センター	24
10/5	(土)	葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー	NPO法人生態教育センター 葛西海浜公園パートナーズ	葛西海浜公園 葛西臨海公園	8
10/19	(木)	食品ロスをもったいない！	講師 井出留美	タワーホール船堀 産業振興センター	22
11/9	(土)	温暖化と生態系～共存の道を探る～	講師 森田正光	タワーホール船堀 平安	150
12/21	(土)	青い地球を守るために	講師 鍵井靖章	タワーホール船堀 研修室	42
2/8	(土)	「船上観察会」 ラムサール条約登録湿地を見に行こう！	日本野鳥の会東京 江戸川区自然動物園	葛西海浜公園	40

(2-2)講演会 事業数: 4件(4件) 参加総数: 238人(149人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
9/21	(土)	温暖化と気象のいま	講師 藤井聡	タワーホール船堀 産業振興センター	24
10/19	(木)	食品ロスをもったいない！	講師 井出留美	タワーホール船堀 産業振興センター	22
11/9	(土)	温暖化と生態系～共存の道を探る～	講師 森田正光	タワーホール船堀 平安	150
12/21	(土)	青い地球を守るために	講師 鍵井靖章	タワーホール船堀 研修室	42

(3)区民・事業者・行政の交流・連携の推進事業

事業数 81件 (68件) 参加総数 8,758人 (7,554人)

(3-1)もったいない運動えどがわの推進 事業数: 14件(12件) 参加総数: 7,406人(6,474人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
4/29	(土)	第44回 下小岩縁日まつり	もりあげ隊	南小岩六丁目児童遊園	299
8/12	(日)	第33回 小岩中部地域まつり	もりあげ隊	小岩小学校体育館	143
5/19	(日)	第47回 鹿骨区民館まつり	もりあげ隊	鹿骨区民館	650
5/26	(日)	第45回 中央地域まつり	もりあげ隊	グリーンパレス	553
5/26	(日)	第43回 西小岩まつり	もりあげ隊	西小岩公園・西小岩コミ館	251
5/2	(日)	環境フェア2024	もりあげ隊	江戸川区総合文化センター	1,168
9/15	(日)	第34回リサイクルワールド・IN・東部	もりあげ隊	下鎌田広場	205
10/13	(日)	江戸川区民まつり	もりあげ隊 会員団体	篠崎公園	1,225
10/20	(日)	第46回小松川平井ふるさとまつり	もりあげ隊	小松川区民館・小松川小	205
10/20	(日)	第49回葛西まつり	もりあげ隊	葛西区民館	740
10/27	(日)	第28回中央一之江ふるさとまつり	もりあげ隊	松江五中	706
11/3	(日)	第46回北小岩まつり	もりあげ隊	小岩第三中学校・小岩公園	595
11/10	(日)	第48回東部地域祭	もりあげ隊	東部区民館	399
12/8	(日)	篠崎公園ふれあいフェスティバル	もりあげ隊	篠崎公園	267

(3-2)省エネ・新エネルギーの推進 事業数: 29件(24件) 参加総数: 553人(382人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
4/19	(金)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	タワーホール船堀 研修室	26
4/20	(土)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	葛西区民館 集会室1	24
4/22	(月)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	タワーホール船堀 産業振興センター	17
4/24	(水)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	小岩区民館 集会室1・2	15
4/25	(木)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	新田コミュニティ会館 集会室2・3	8
4/26	(金)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	グリーンパレス 集会室401	23
5/8	(水)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	小松川区民館 集会室2・3	21
5/9	(木)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	葛西区民館 集会室1	15
5/10	(金)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	東部区民館 集会室つつじ・りんどう	20

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
5/11	(土)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	小岩区民館 集会室1・2	13
5/12	(日)	太陽光発電の下で自然エネルギーと 里山の自然を知ろう	イノシシ倶楽部	上総鶴舞ソーラー発電所	29
5/14	(火)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	グリーンパレス 集会室401	12
5/16	(木)	みどりのカーテンモニター講習会	脱炭素社会づくり委員会	タワーホール船堀 産業振興センター	9
5/19	(日)	西葛西図書館でみどりのカーテンを 一緒につくろう (依頼事業)	脱炭素社会づくり委員会	西葛西図書館	26
6/2	(日)	環境フェア2024 みどりのカーテンミニ講習会	脱炭素社会づくり委員会	総合文化センター前広場	57
7/10	(水)	家庭の省エネ診断サービスの説明会 と診断	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	1
7/14	(日)	共育プラザ南小岩 エコキャンドル づくり (依頼事業)	脱炭素社会づくり委員会	共育プラザ南小岩	60
7/20	(土)	家庭の省エネ診断サービスの説明会 と診断	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	2
7/30	(火)	おどろき発見バスツアー「省エネ創 エネを見に行こう」	脱炭素社会づくり委員会	さがみこべリーガーデン 日本フードエコロジーセンター他	28
10/5	(土)	みどりのカーテンカフェ モニター 交流会	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	9
11/16	(土)	おどろき発見バスツアー「省エネ創 エネを見に行こう」	脱炭素社会づくり委員会	匝瑳市 (飯高檀林、 ソーラー発電所等)	24
11/20	(水)	家庭の省エネ診断サービスの説明会 と診断	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	2
11/22	(金)	Xmasリース&キャンドルスタンドづくり 「みんなで過ごそうキャンドルナイト」	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	7
11/23	(土)	圓勝院 エコキャンドルづくり (依頼事業)	脱炭素社会づくり委員会	圓勝院	60
11/30	(土)	Xmasリース&キャンドルスタンドづくり 「みんなで過ごそうキャンドルナイト」	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	12
12/17	(火)	エコ料理で年末は元気に過ごそう	いきいき楽校	東部フレンドホール 料理講習室	4
12/21	(土)	エコキャンドル作り「みんなで過 ごそうキャンドルナイト」	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	17
12/23	(月)	エコ料理で年末は元気に過ごそう	いきいき楽校	清新町コミュニティ会 館 料理講習室	8
3/15	(土)	おひさまでクッキング「ソーラー クッカーを作ろう！」	脱炭素社会づくり委員会	えどがわエコセンター 多目的ルーム	4

(3-3)3Rの推進(リデュース、リユース、リサイクル) **事業数: 31件 (26件)** **参加総数: 653人 (588人)**

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
4/13	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの 病院	えどがわエコセンター 多目的ルーム	47
5/11	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの 病院	えどがわエコセンター 多目的ルーム	40
5/20	(月)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6
5/26	(日)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	4
5/29	(水)	生ごみ堆肥づくり講習会	江戸川区生ごみ堆肥化実 践クラブ	えどがわエコセンター 多目的ルーム	10

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
6/8	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	26
6/11	(火)	防災頭巾作り講習会	わたっ子の会	タワーホール船堀和室	6
6/15	(土)	地中式コンポストを使ったハーブガーデンの収穫祭	ハーブガーデン・ラベンダー	都立篠崎公園17号地	27
6/17	(月)	粋な布ぞうりづくり講習会	江戸ものづくりサロン	えどがわエコセンター多目的ルーム	10
6/29	(土)	生ごみ堆肥づくり講習会	江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ	えどがわエコセンター多目的ルーム	16
7/13	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	30
8/10	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	34
8/26	(月)	粋な布ぞうりづくり講習会	江戸ものづくりサロン	えどがわエコセンター多目的ルーム	9
9/14	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	30
10/12	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	42
10/15	(火)	長座布団作り講習会	わたっ子の会	タワーホール船堀和室	12
10/28	(月)	粋な布ぞうりづくり講習会	江戸ものづくりサロン	えどがわエコセンター多目的ルーム	11
11/1	(金)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6
11/2	(土)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6
11/9	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	31
11/25	(月)	生ごみ堆肥づくり講習会	江戸川区生ごみ堆肥化実践クラブ	えどがわエコセンター多目的ルーム	9
12/14	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	39
12/16	(月)	稲わらを使った正月飾り	江戸ものづくりサロン	えどがわエコセンター多目的ルーム	9
1/11	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	59
2/4	(火)	椅子座布団作り講習会	わたっ子の会	タワーホール船堀和室	15
2/8	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	43
2/21	(金)	粋な布ぞうりづくり講習会	江戸ものづくりサロン	えどがわエコセンター多目的ルーム	12
3/1	(土)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6
3/7	(金)	布草履づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6
3/8	(土)	おもちゃの病院	エコセンターおもちゃの病院	えどがわエコセンター多目的ルーム	46
3/15	(土)	生ごみ堆肥づくり講習会	楽農みんなの家	楽農みんなの家	6

(3-5) 商店(街・会)やスーパーのエコ活動の支援

事業数: 1件 (1件)

参加総数: 200人 (200人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
11/30	(土)	平井親和会商店街振興組合 エコ啓発パレード	もりあげ隊	平井親和会商店街	200

(3-6) イベント等への参加

事業数: 3件 (2件)

参加総数: 138人 (100人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
11/15	(金)	産業ときめきフェア	—	タワーホール船堀	50
11/16	(土)	産業ときめきフェア	—	タワーホール船堀	50
11/24	(日)	東部交通公園イベント出展 (人力発電自転車)	イノシシ倶楽部	東部交通公園	38

(3-7) チャレンジ・ザ・ドリーム(中学生職場体験)

事業数: 3件 (3件)

参加総数: 8人 (10人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
10/30	(水)	二之江中学校職場体験	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園	3
11/27	(水)	小岩第五中学校職場体験	えどがわエコセンター 事務局	えどがわエコセンター 多目的ルーム	3
2/5	(水)	清新第一中学校職場体験	えどがわエコセンター 事務局	えどがわエコセンター 多目的ルーム	2

(4) 情報の提供及び支援事業

事業数 1件 (1件)

参加総数 17人 (26人)

(4-4) 会員の拡大

事業数: 1件 (1件)

参加総数: 17人 (26人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
1/25	(土)	エコセンター会員向け研修会	えどがわエコセンター 事務局	足利学校 あしかがフラワーパーク	17

(5) 自然環境の保全と活用

事業数 33件 (40件)

参加総数 948人 (1,160人)

(5-1) 自然復元・再生事業

事業数: 19件 (22件)

参加総数: 729人 (819人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
4/23	(火)	葛西臨海公園の野生ラン調査	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園全域	2
4/24	(水)	ムジナモを発見地に戻そう	江戸川ムジナモ保存会	タワーホール船堀 402会議室	25
4/28	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える 実行委員会	葛西海浜公園	91
5/8	(水)	葛西臨海公園の野生ラン調査	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園全域	2

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
5/22	(水)	東なぎさ生物調査	自然共生社会づくり委員会	葛西海浜公園 東なぎさ	10
5/26	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	葛西海浜公園	98
6/4	(火)	葛西臨海公園の野生ラン調査	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園全域	2
6/26	(水)	葛西臨海公園の野生ラン調査	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園全域	2
6/29	(土)	東なぎさクリーン作戦	自然共生社会づくり委員会	葛西海浜公園 東なぎさ	42
7/24	(水)	ムジナモを発見地に戻そう	江戸川ムジナモ保存会	タワーホール船堀 302会議室	26
7/28	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	葛西海浜公園	135
8/25	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	葛西海浜公園	64
9/25	(水)	ムジナモを発見地に戻そう	江戸川ムジナモ保存会	タワーホール船堀 402会議室	27
10/15	(火)	葛西臨海公園の野生ラン調査	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園全域	2
10/27	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	葛西海浜公園	59
11/20	(水)	ムジナモを発見地に戻そう	江戸川ムジナモ保存会	タワーホール船堀 402会議室	25
11/24	(日)	葛西海浜公園ビーチクリーン	NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	葛西海浜公園	69
11/30	(土)	東なぎさクリーン作戦	自然共生社会づくり委員会	葛西海浜公園 東なぎさ	43
2/3	(月)	葛西臨海公園野鳥調査	自然共生社会づくり委員会	葛西臨海公園	5

(5-2) 自然観察会・えどがわ自然学校 事業数: 14件(18件) 参加総数: 219人(341人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
4/20	(土)	春は植物で楽しもう	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園	15
4/6	(土)	樹と友達になろう	自然共生社会づくり委員会	一之江名主屋敷	19
5/27	(月)	江戸川の自然でエコ染色	山の幸染め会江戸川支部	えどがわエコセンター 多目的ルーム	5
5/12	(日)	水辺で安全で楽しい遊びを知ろう	下平井水辺の楽校	下平井水辺の楽校	12
6/16	(日)	荒川中土手で自然体験と自然遊び	中土手に自然を戻す市民の会	荒川中土手小松川池周辺	18
7/22	(月)	江戸川の自然でエコ染色	山の幸染め会江戸川支部	えどがわエコセンター 多目的ルーム	8
7/27	(土)	親子のための「昆虫ふれあいウォッチング」	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園 西側	5
8/1	(木)	一之江境川親水公園自然観察会	—	一之江境川周辺	44
10/5	(土)	ナイトウォッチング 秋の生きもの観察会	NPO法人生態教育センター	葛西臨海公園 鳥類園	25
10/27	(日)	荒川中土手で自然体験と自然遊び	中土手に自然を戻す市民の会	荒川中土手小松川池周辺	11
11/10	(日)	荒川の自然と水辺遊び	下平井水辺の楽校	下平井水辺の楽校	7
12/7	(土)	東なぎさ・葛西臨海公園に飛来する野鳥のクラフト作りをしてみよう	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園 鳥類園 ウォッチングセンター	9

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
12/8	(日)	樹と友達になろう	自然共生社会づくり委員会	浜離宮恩賜庭園	25
3/15	(土)	野鳥ゆったりウォッチング	葛西東渚・鳥類園友の会	葛西臨海公園 鳥類園周辺	16

(5-3) ラムサール条約の登録・生物多様性の保全 事業数: 一件 (-件) 参加総数: 一人 (-人)

開催日	曜日	イベント名	協力団体	実施会場	実績(人)
10/5	(土)	葛西海浜・臨海公園 魅力発見・探検ツアー(再掲)	NPO法人生態教育センター 葛西海浜公園パートナーズ	葛西海浜公園 葛西臨海公園	8
2/8	(土)	「船上観察会」ラムサール条約登録湿地を見に行こう！(再掲)	日本野鳥の会東京 江戸川区自然動物園	葛西海浜公園	40

1. 総会

実施時期	会議名称	開催場所
5月25日（土）	第21回通常総会	タワーホール船堀 401 会議室

2. 理事会

実施時期	会議名称	開催場所
4月 9日（火）	第131回理事会	エコセンター多目的ルーム
5月14日（火）	第132回理事会	エコセンター多目的ルーム
7月 9日（火）	第133回理事会	エコセンター多目的ルーム
9月10日（火）	第134回理事会	エコセンター多目的ルーム
11月12日（火）	第135回理事会	エコセンター多目的ルーム
1月21日（火）	第136回理事会	エコセンター多目的ルーム
3月11日（火）	第137回理事会	エコセンター多目的ルーム

資料3 会員登録状況（令和7年3月31日現在）

会 員 数	会 員 数 内 訳			
	個 人	団 体		合 計
		活動団体	営利団体	
正 会 員	64	30	134	228
賛 助 会 員	54	34	157	245
合 計	118	64	291	473